

ぶらり らいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 225



*利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
(書名の後の()の数字は請求記号です。)

問)「千人針」が作られた由来や意味を知りたい。

答) 図書室の利用者端末で所蔵検索できます。

図書 → ことば → 千人針 ⇒ 237件

検索結果が多い時には、絞り込み検索ができます。
閲覧室内の書架の資料(開架資料)で探してみましよう。

図書 → ことば → 千人針 → 開架 ⇒ 43件



昭和館 図書室トップ 図書を探す: 検索方法選択メニュー 図書: ことばから探す ひとつ前に戻る

キーワード/タッチパネル操作切替: タッチパネル操作 へ切り替え

千人針

かな漢字 カタカナ 英数字 1文字削除 全て削除

すべてのことばを含む
 いずれかのことばを含む
 このことばは含まない

同義語を含む

検索対象:
 和書 洋書 開架 閉架

『写真でみる 太平洋戦争とくらし・道具事典』(開架児童書 210.75/W37/1)

『戦争とくらしの事典』(開架児童書 210.75/Se73)

『「戦前・戦中」用語ものしり物語』(開架一般 210.75/Ki68)

検索結果から「千人針」に関する小説、物語を探すこともできます。

絞り込み検索 → 分類で絞り込む → 913: 小説、物語で探す → 2件

『やけあとの競馬うま』(開架児童書 913/Ko26)

7階の常設展示室では、実物の千人針が展示されています。ぜひご覧下さい。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。
操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。



昭和館開館 20 周年

昭和館は、平成 11 年(1999)3 月に戦没者遺族の援護の一環として、主に戦没者遺児をはじめとする戦没者遺族等の経験した戦中・戦後の国民生活上の労苦を後世代に伝えることを目的に設立され、今年開館 20 周年を迎えました。

九段下交差点にそびえ立つ地上 7 階、地下 2 階のシンボリックな建物は、江戸東京博物館や北九州国立博物館などを設計した建築家・菊竹清訓(1928～2011 年)によってデザインされ、資料保存のため、窓が少ない構造が特徴となっています。

館内は、常設展示室(6・7 階)と映像音響室(5 階)、図書室(4 階)などで構成され、当時の暮らしを伝える実物資料や映像・レコード・写真・絵画、図書・雑誌を収集し、来館者の方々に提供しています。

ところで、上空から見た昭和館の姿をご存知でしょうか。航空写真で確認してみると、丸味を帯びた平行四辺形のような形をしていることがわかりますね。皆さんはこの形に見覚えはありませんか？実はこの建物の輪郭が昭和館のロゴマークになっています。

上空から見た昭和館

ロゴマーク

ピッタリ重なります！

著作権があるため
掲載できません。

+



=

著作権があるため
掲載できません。

図書室では開館以来、資料の収集をすすめ、現在約 13 万冊の図書・雑誌を所蔵しています。閲覧室の本棚に配架されている資料のほかに、書庫でも戦中・戦後に発行された貴重な図書・雑誌を数多く収蔵しており、それらの資料は室内貸出の手続きをしていただくと、直接手に取ってご覧いただくことができます。ぜひ読書や調査・研究にご活用ください。

◎参考文献:『昭和館常設陳列資料図録』(069/Sh97 開架昭和館刊行物)

— 図書室からのお知らせ —

図書室内のハンゴールで「女性たちの手記」(9/29 まで)、15 番書棚で「甲子園球場 建設 95 周年 球児たちの熱い夏」(8/31 まで)・「京都府の戦中・戦後」(9/29 まで)に関する資料を紹介しています。ぜひご覧ください。

ぶらりらいぶらりい ~図書室にはこんな本があります~ NO. 225

2019 年 8 月 20 日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南 1-6-1